

子育て世帯調査
(新潟県子どもの貧困実態調査)
調査結果 (速報版)

平成 28 年 11 月
新潟県福祉保健部
児童家庭課

【調査目的】

本調査は、新潟に住む子どもを取り巻く社会や経済の状況が、どのように子どもの成長や日々の生活などに影響しているかを調べ、これからの子どもや子育て環境への対策を検討していくこと及び支援を要する緊急度の高い子どもや親に優先的に施策が講じられ、より効果的な支援が実施されるよう、必要な施策の推進につなげることを目的として実施した。

【調査手法】

- 調査対象者 新潟県内に居住する、18歳未満の子がいる世帯（回答者は保護者）
子どもの年齢基準日：平成28年4月1日

- 調査方法 住民基本台帳から無作為抽出した世帯に郵送調査
（自記式のアンケート・留置期間約20日間）

- 調査期間 平成28年9月から10月

- 標本数 配布3,000世帯

【対象となる子どもの就学段階別回答状況】

就学前の児童	発送対象	811
	回答数	460
	回答率	56.7%
小学生	発送対象	905
	回答数	540
	回答率	59.7%
中学生	発送対象	730
	回答数	387
	回答率	53.0%
高校生	発送対象	554
	回答数	308
	回答率	55.6%
合計	発送対象	3,000
	回答数	1,695
	回答率	56.5%

【回答者】

回答者	回答数	割合
1.お母さん	1,335	78.8%
2.お父さん	348	20.5%
3.その他	6	0.4%
無回答	6	0.4%
合計	1695	100%

【住居状況】

住居状況	回答数	割合
持ち家(分譲マンション含む)	1,308	77.2%
親族の家に同居	130	7.7%
公営住宅等	43	2.5%
借家・借間(一軒家・アパート)	185	10.9%
社宅	15	0.9%
住み込み	2	0.1%
母子生活支援施設(母子寮)	1	0.1%
その他	5	0.3%
無記入	6	0.4%
合計	1,695	100%

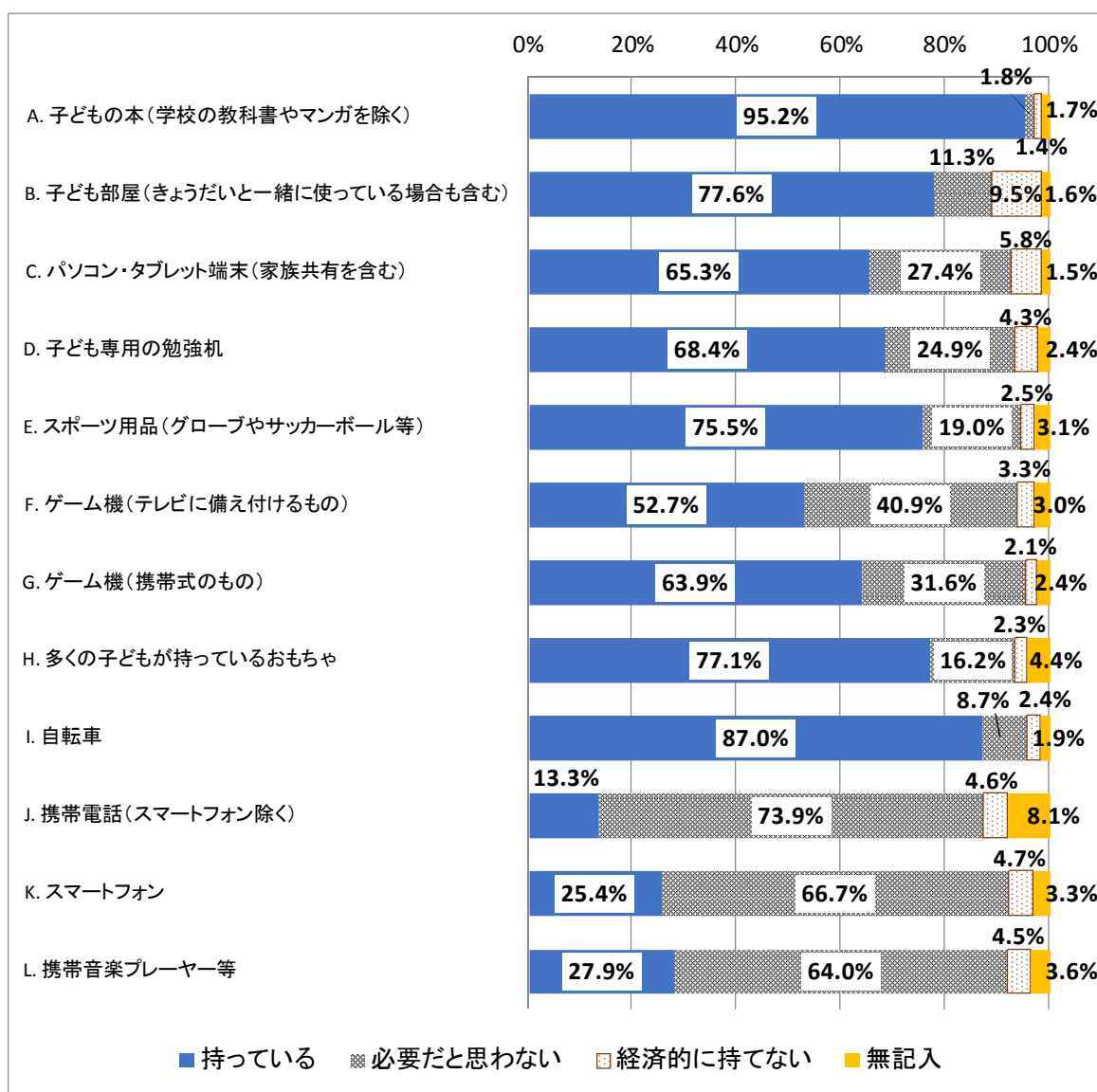
調査結果

【1. お子さんのことについて】

①物品の所有状況

子ども用に持っているものについて、「持っている」と回答した割合が最も多いのは「A. 子どもの本(学校の教科書やマンガを除く)」(95.2%)でした。

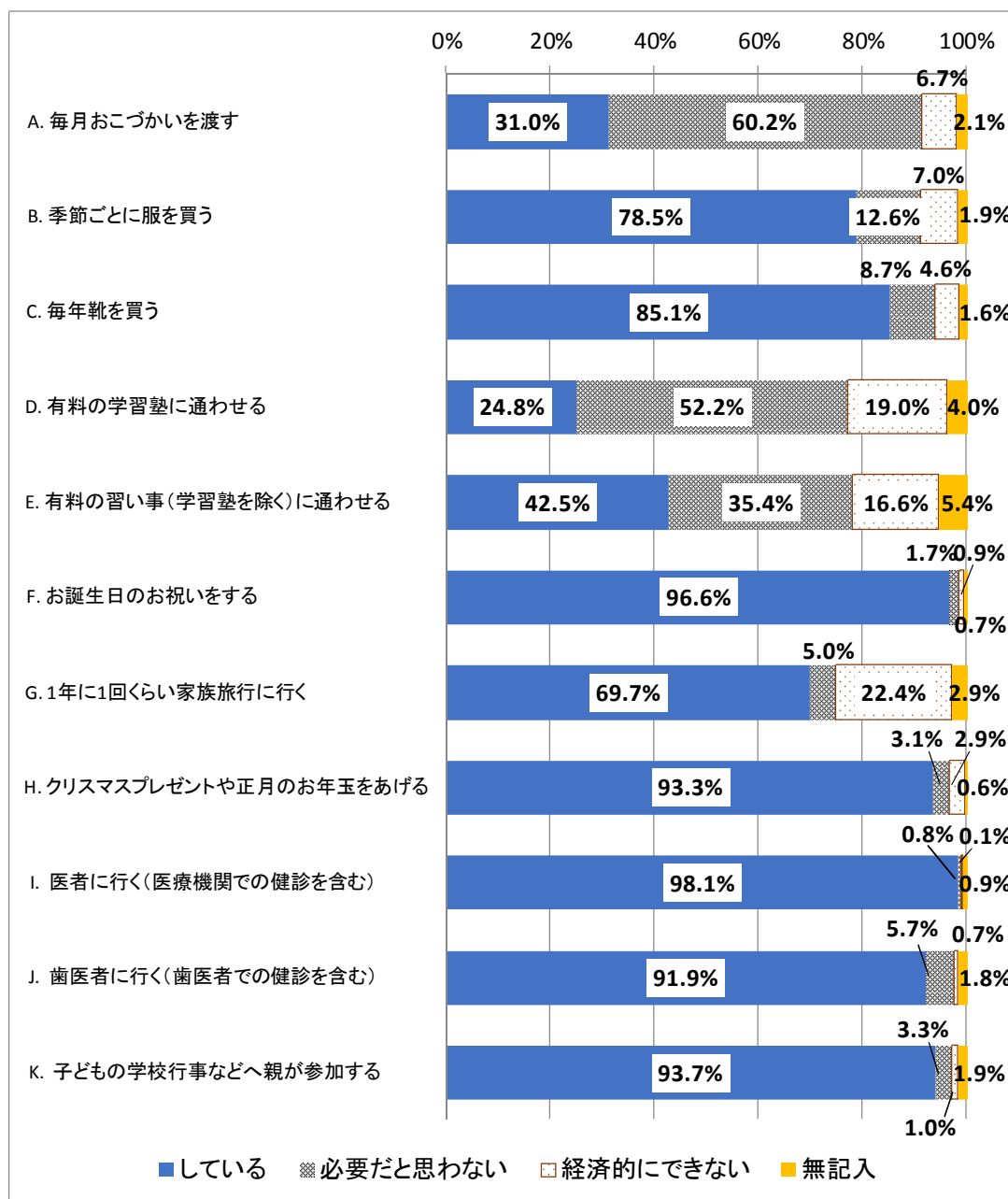
一方、「経済的に持てない」と回答した割合が最も多いのは「B. 子ども部屋」(9.5%)でした。



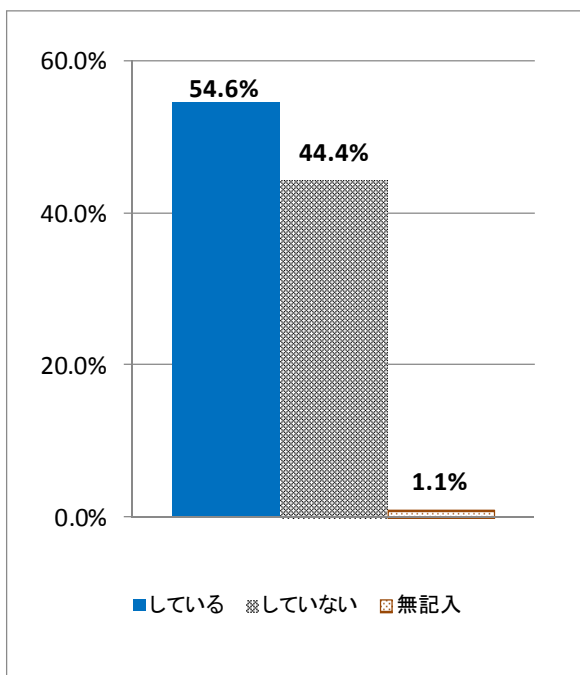
②子どもへの支出

子どもにしていることについて、「している」と回答した割合が最も多いのは「I. 医者に行く」(98.1%)でした。

一方、「経済的にできない」を回答した割合が最も多いのは「G. 1年に1回くらい家族旅行に行く」(22.4%)でした。

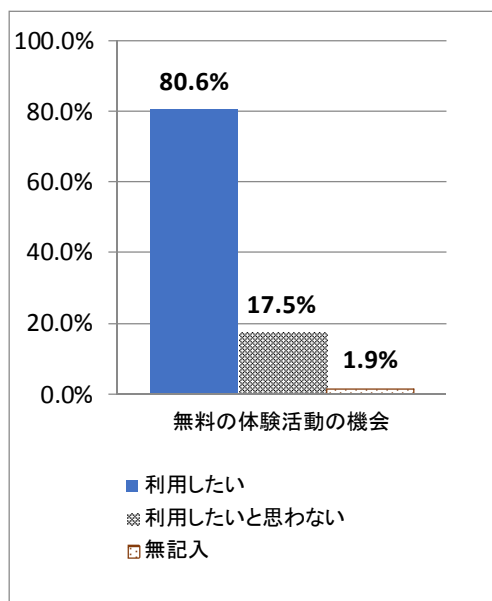
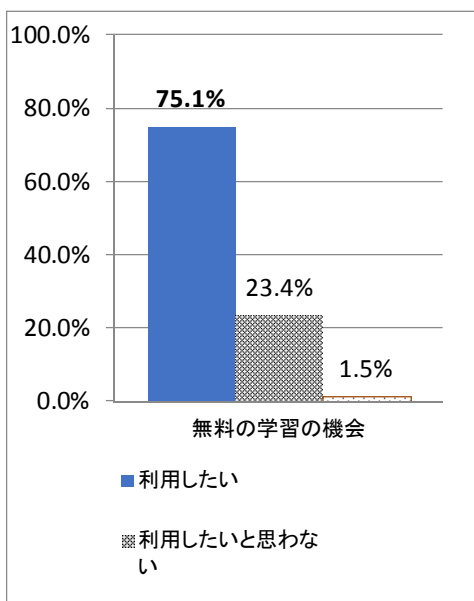


③子どもの部活動・クラブ活動の状況



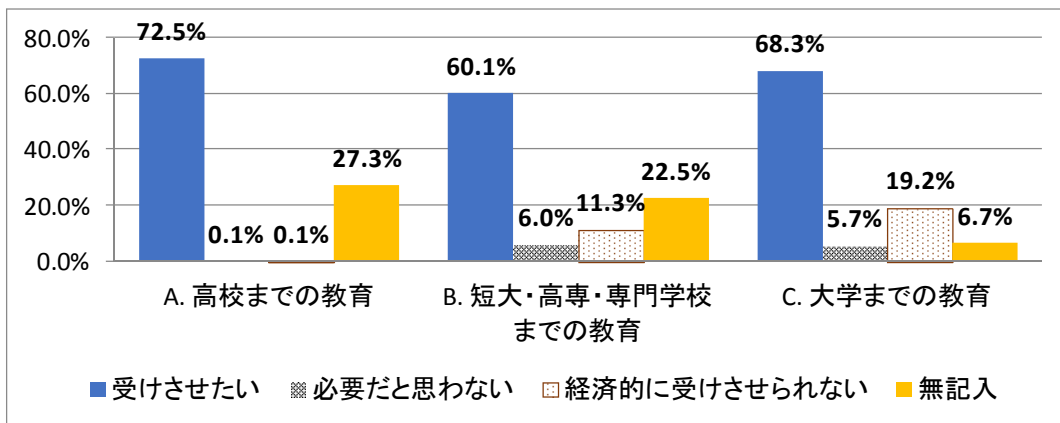
④子どもの無料の学習機会・体験活動の利用

「利用したい」を回答した割合は、「無料の学習の機会」では75.1%、「無料の体験活動の機会」では80.6%となりました。



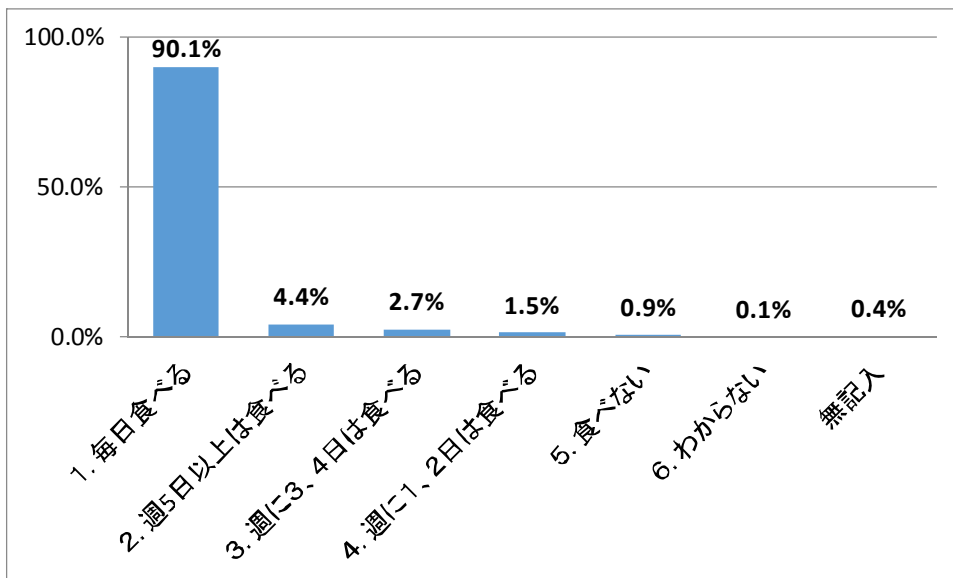
⑤子どもに受けさせたい教育

「経済的に受けさせられない」を回答した割合は、高校0.1%、短大・高専・専門学校11.3%、大学19.2%となりました。



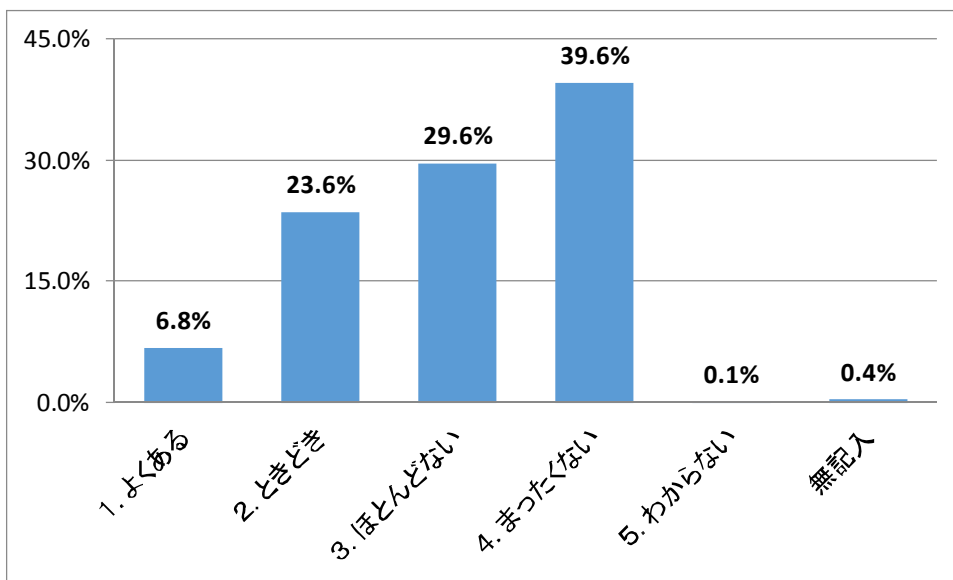
⑥子どもが1週間に朝ごはんを食べる回数

「毎日食べる」を回答した割合は90.1%となりました。
一方、「食べない」と回答した割合は0.9%でした。



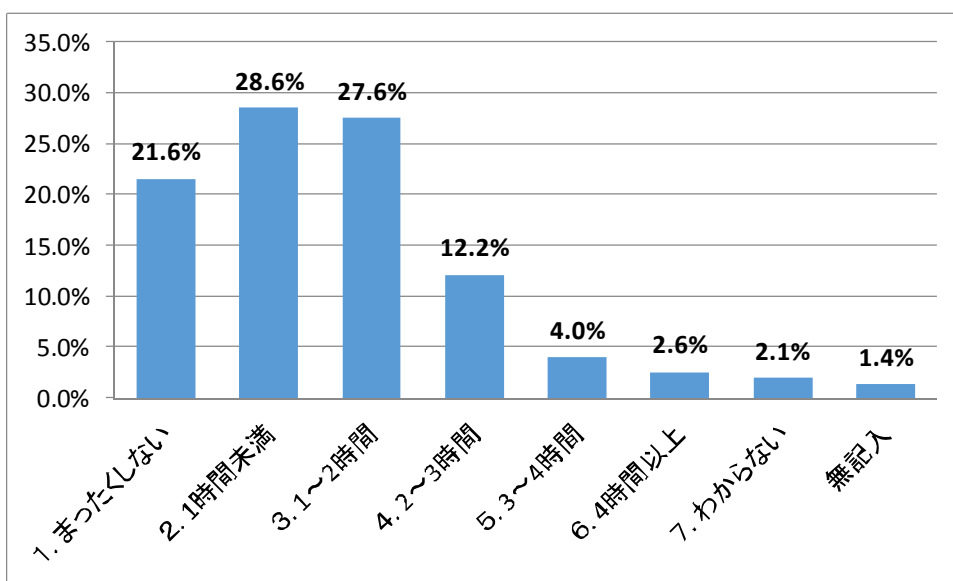
⑦子どもだけの食事の状況

「まったくない」を回答した割合は 39.6%でした。一方、「よくある」を回答した割合は 6.8%でした。



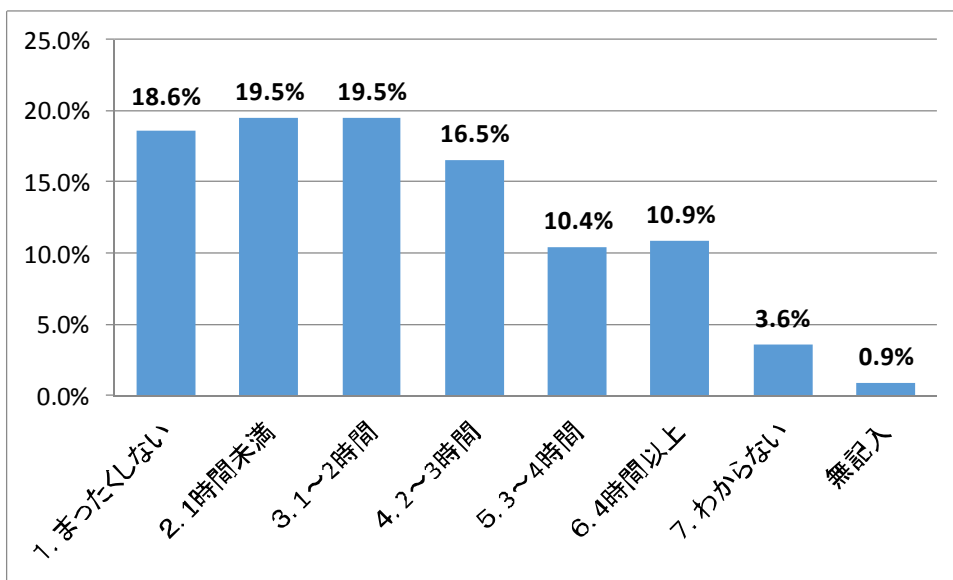
⑧子どものゲーム・スマホ利用時間（平日）

平日の利用時間は「1時間未満」(28.6%)が最も多く、次いで「1～2時間」(27.6%)、「まったくしない」(21.6%)となりました。



⑨子どものゲーム・スマホ利用時間（休日）

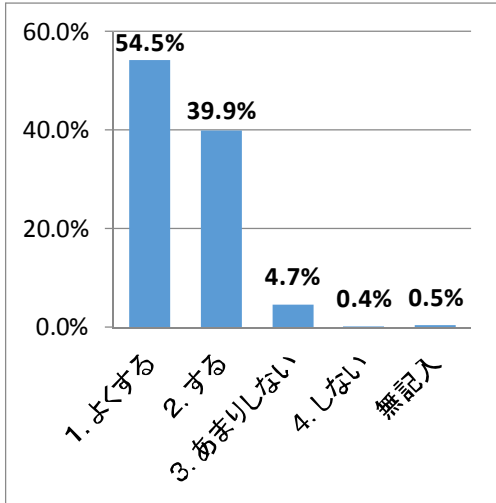
休日の利用時間は、「1 時間未満」「1～2 時間」が 19.5%で最も多く、次いで「まったくしない」（18.6%）となりました。



【2. お子さんとの関係について】

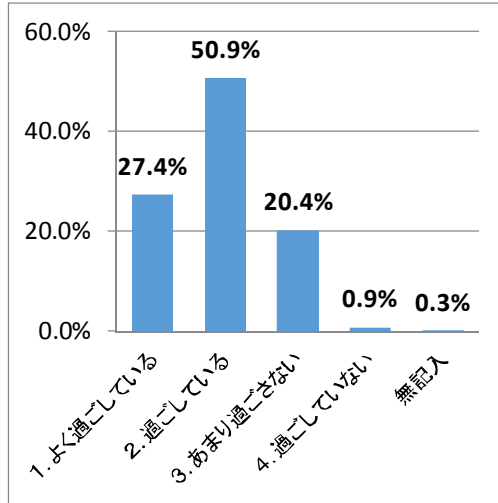
⑩子どもとの会話

子どもと会話を「よくする」または「する」と回答した割合は94.4%となりました。



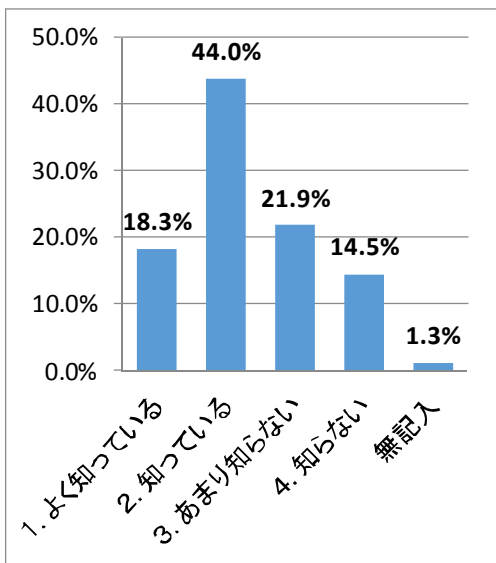
⑪子どもと過ごす時間

子どもと過ごす時間は「よく過ごしている」または「過ごしている」と回答した割合は78.3%となりました。



⑫子どもの将来の夢

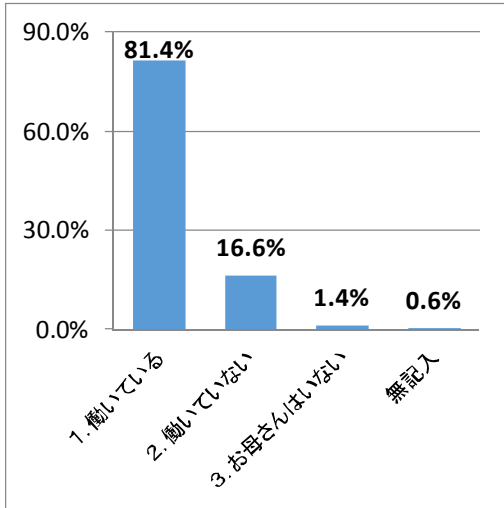
子どもの将来の夢を「よく知っている」または「知っている」と回答した割合は62.3%となりました。



【3. 職業・収入等について】

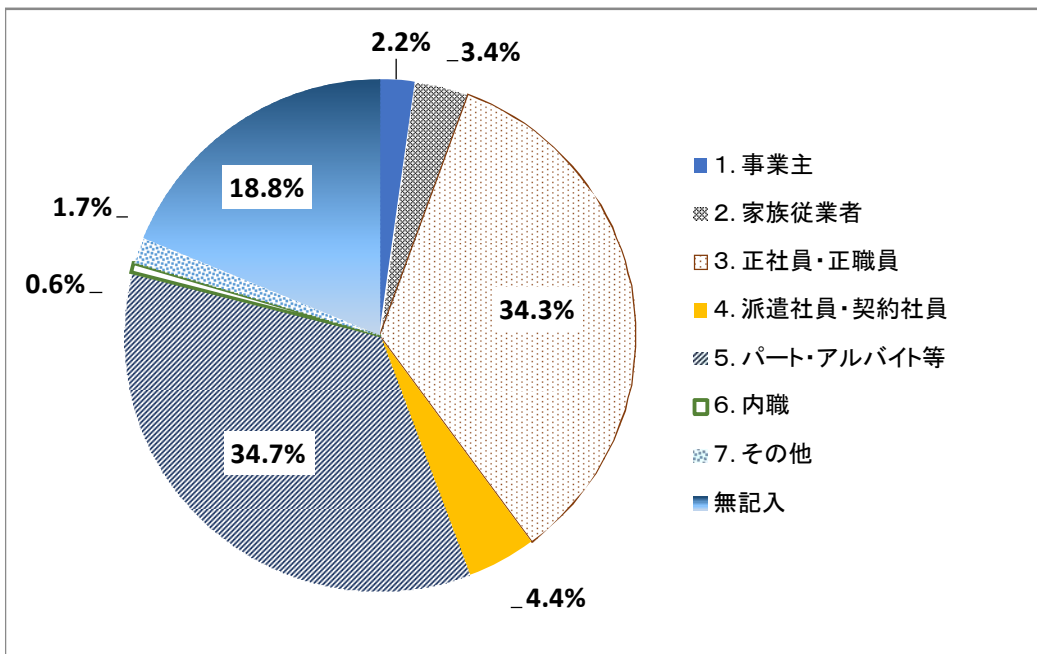
⑬お母さんの就労

81.4%のお母さんが働いています。



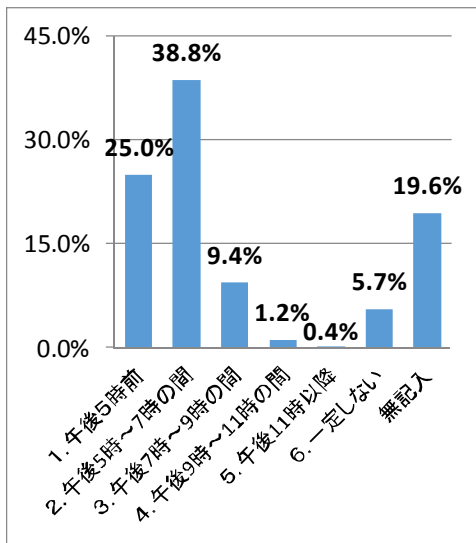
⑭お母さんの勤務形態

最も多い形態が「パート・アルバイト等」(34.7%)、ついで「正社員・正職員」(34.3%)となっています。



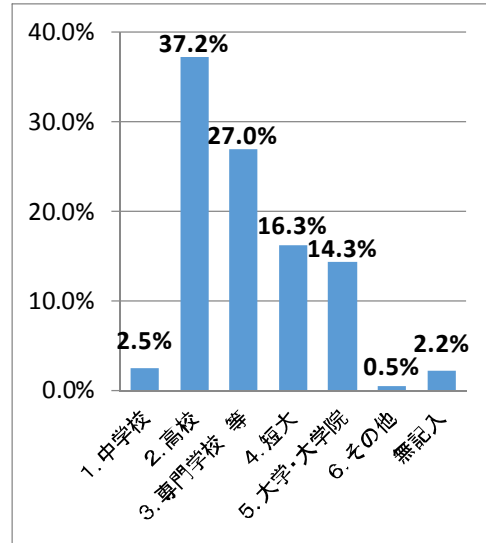
⑮お母さんの普段の帰宅時間

「午後5～7時の間」(38.8%)が最も多く、ついで「午後5時前」(25.0%)、「午後7～9時の間」(9.4%)となりました。



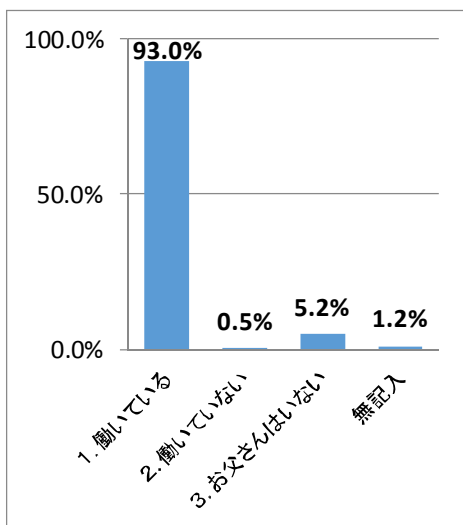
⑯お母さんの最終学歴

「高校」(37.2%)が最も多く、ついで「専門学校(専修学校)・各種学校」(27.0%)「短大」(16.3%)、「大学・大学院」(14.3%)となりました。



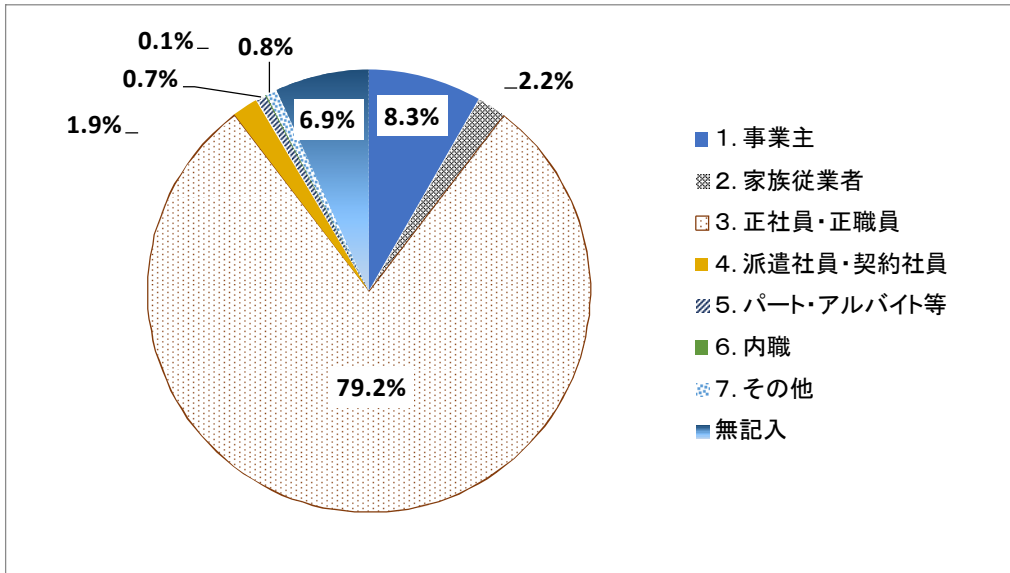
⑰お父さんの就労

93%のお父さんが働いています。



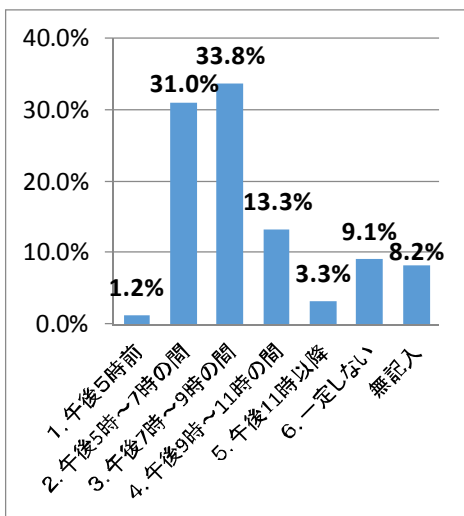
⑱お父さんの勤務形態

最も多い形態が「正社員・正職員」(79.2%)、ついで「事業主」(8.3%)となっています。



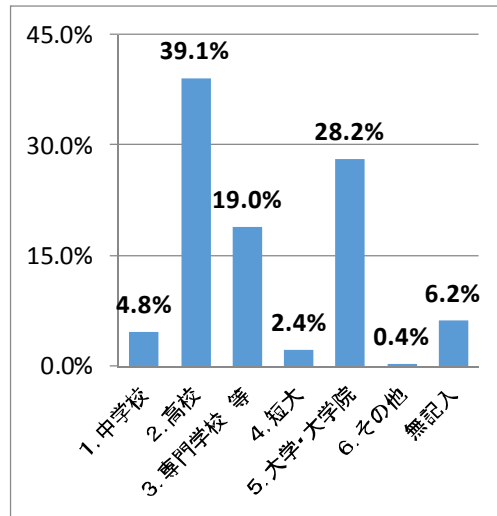
⑲お父さんの普段の帰宅時間

「午後7～9時の間」(33.8%)が最も多く、ついで「午後5～7時の間」(31.0%)、「午後7～9時の間」(13.3%)となりました。



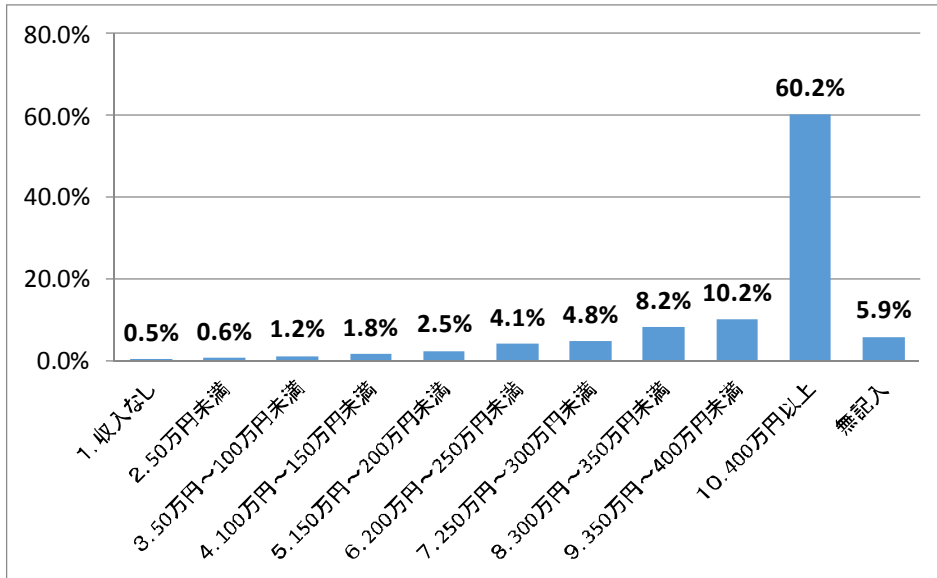
⑳お父さんの最終学歴

「高校」(39.1%)が最も多く、ついで「大学・大学院」(14.3%)、「専門学校(専修学校)・各種学校」(19.0%)となりました。



②世帯収入

400万円未満が33.9%となっています。

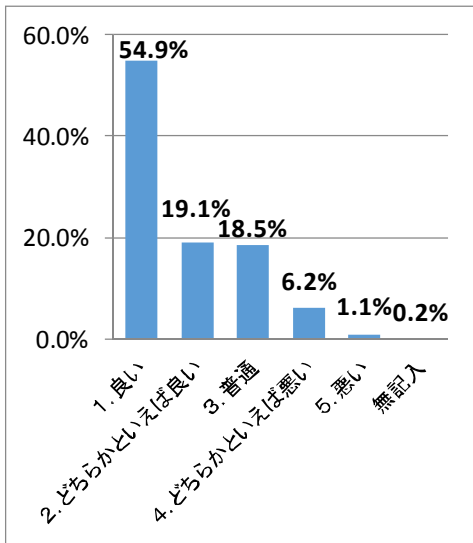


【4. 現在の暮らし等について】

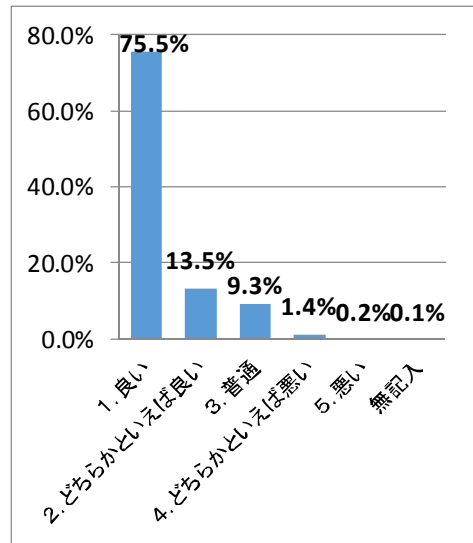
②健康状態

保護者の健康状態は、「良い」(54.9%)、「どちらかといえば良い」(19.1%)となりました。
 子どもの健康状態は、「良い」(75.5%)、「どちらかといえば良い」(13.5%)となりました。

○あなた（保護者）の健康状態

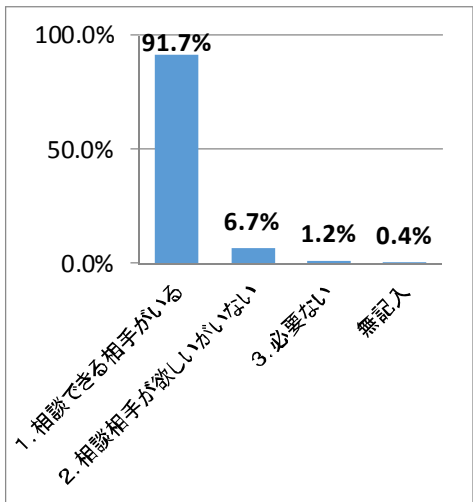


○子どもの健康状態



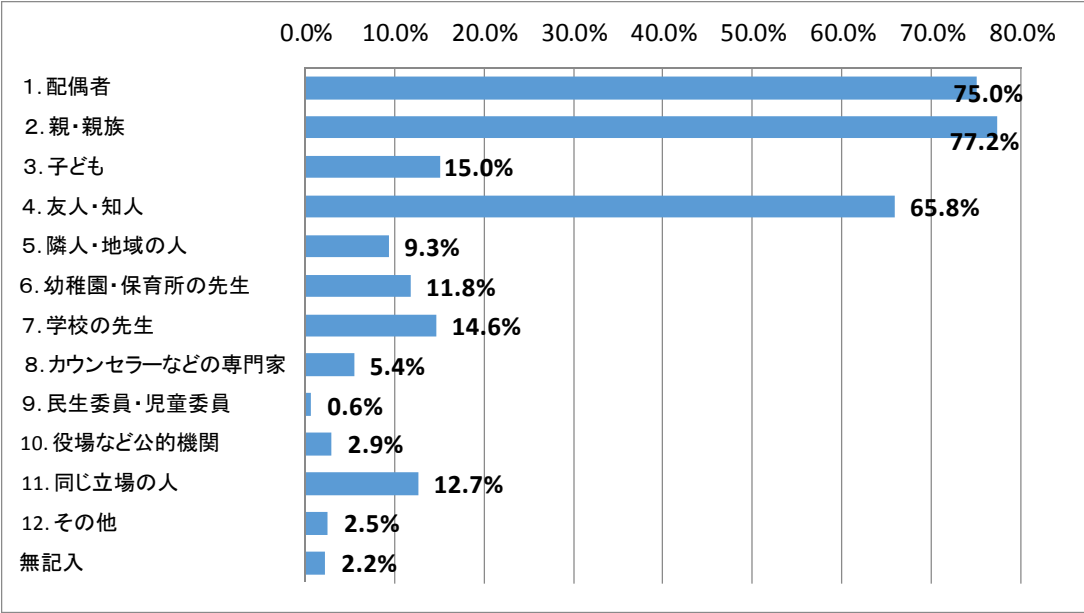
③相談相手

困ったときの相談相手について、91.7%が「いる」と回答しました。



④相談相手（複数回答）

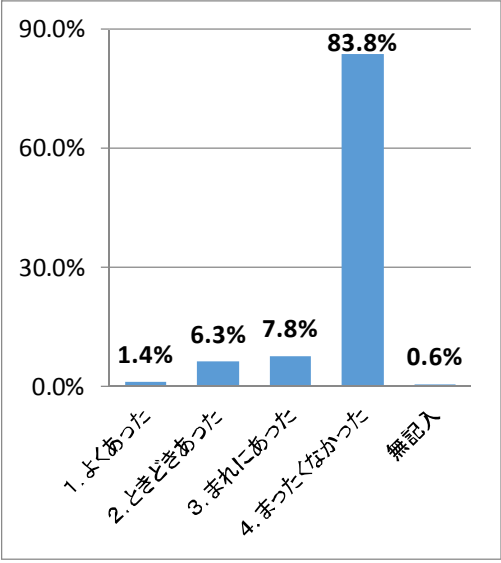
「配偶者」（75.0%）、「親・親族」（77.2%）、「友人・知人」（65.8%）となりました。



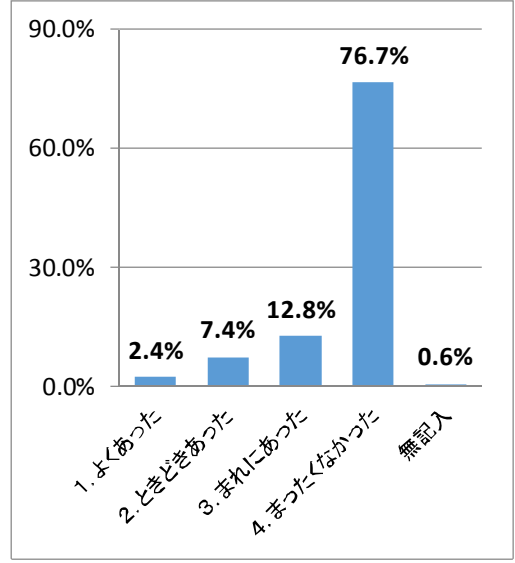
⑤困窮経験

「よくあった」、「ときどきあった」、「まれにあった」と回答した割合は、食料では15.5%、衣料では22.6%となりました。

○食料が買えなかった経験



○衣料が買えなかった経験



⑳ 公的制度の利用状況

「制度を知らない」割合が最も多いのは「K. 生活福祉資金貸付金」(56.9%)、次いで「J. 母子父子寡婦福祉資金貸付金」(50.8%)、「G. スクールソーシャルワーカー」(42.7%)となっています。

